

様

2026年度（令和8年度）は、貴殿の資格認定【更新年】となっています。

①「鋼橋の常温金属溶射設計・施工・補修マニュアル」技術セミナー、資格認定試験のご案内

※（技術セミナーは、オンデマンド受講となっています）

②「常温溶射管理技士」技術セミナー、資格認定試験【更新・2023年度対象】のご案内

拝啓、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は本研究会に対して格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年では鋼構造物のライフサイクルコスト（LCC）低減及び長寿命化を目指す観点から、常温金属溶射による鋼構造物の防食、および補修・改修への適用が注目される機会が増加しております。本研究会では常温金属溶射の的確な普及展開を図るとともに、品質と耐久性の確保・向上を図り、メンテナンスフリーの実現を目指しております。このような目標を達成するには、発注者・所有者を含めて施工技能者や施工管理者が同一の視点から、安定した高品質を確保できる施工と施工管理を実施した上で、所有者や管理者による的確な保全をされることが、常温金属溶射に対する信頼性を向上させることとなります。

本研究会では、平成12年（2000年）4月の創立以降、常温金属溶射技術を主対象とした鋼構造物の防食技術の研究開発を進めて、その成果の一環として「設計・施工・補修マニュアル」の刊行と見直し改訂を継続的に実施しております。そのような中で、平成17年（2005年）に発行されました（公社）日本道路協会編「鋼道路橋塗装・防食便覧」において常温金属溶射が取上げられ、その優位性が位置付けられました。

また、本研究会では平成13年度（2001年度）から技術セミナーを継続的に開催して、本技術の普及展開を図るとともに、施工管理の精度向上を目指す「常温溶射管理技士」認定制度を同時に創立して現在に至っております。常温金属溶射に携わる方はもとより、鋼橋の建設や保全に関係する方々には是非、この機会に参加していただき、常温金属溶射に対するご理解をいただけますようご案内申し上げます。

令和6年度（2024年度）にはマニュアルの大改訂を実施するとともに、「常温溶射管理技士」の資格認定制度を改定して、資格の有効期間を**3年から5年に変更しており、今後は5年経過ごとに更新**をして継続いただくことにしております。また、受講者の皆様からのご意見を反映致しまして、2026年度（令和8年度）からは技術セミナー・資格認定講習会は、Zoomミーティングシステムを活用しました**オンデマンド受講**としまして、業務ご多忙な受講者の皆様にご都合の良い時間に受講いただくことに致しました。ただし、資格認定試験につきましては、公正性、公平性を確保する観点から、午後の時間に限定して東京と大阪における指定会場で開催することに致しました。

本研究会の開催趣旨をご理解いただき、積極的な受講と受験をいただけるよう、お願い致します。

なお、**【2025年度更新対象者の方々】**で2025年度に受講、受験を受けなかった方は、救済処置として失効した後の1年間に限り、“更新”扱いとして受講・受験していただけます。

※尚、別紙にて**詳細説明書と申込書**を添付させていただきます。

※お申込用紙は、**本研究会ホームページ**（下記）から、ダウンロードしていただけるようになっております。合わせてご利用下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

鋼構造物常温溶射研究会 事務局

<http://www.youshaken.jp>

〒210-0013 神奈川県川崎市川崎区新川通5-10

金源ビル8階 日塗エンジニアリング(株)内

TEL：044-589-5468 FAX：044-244-8707

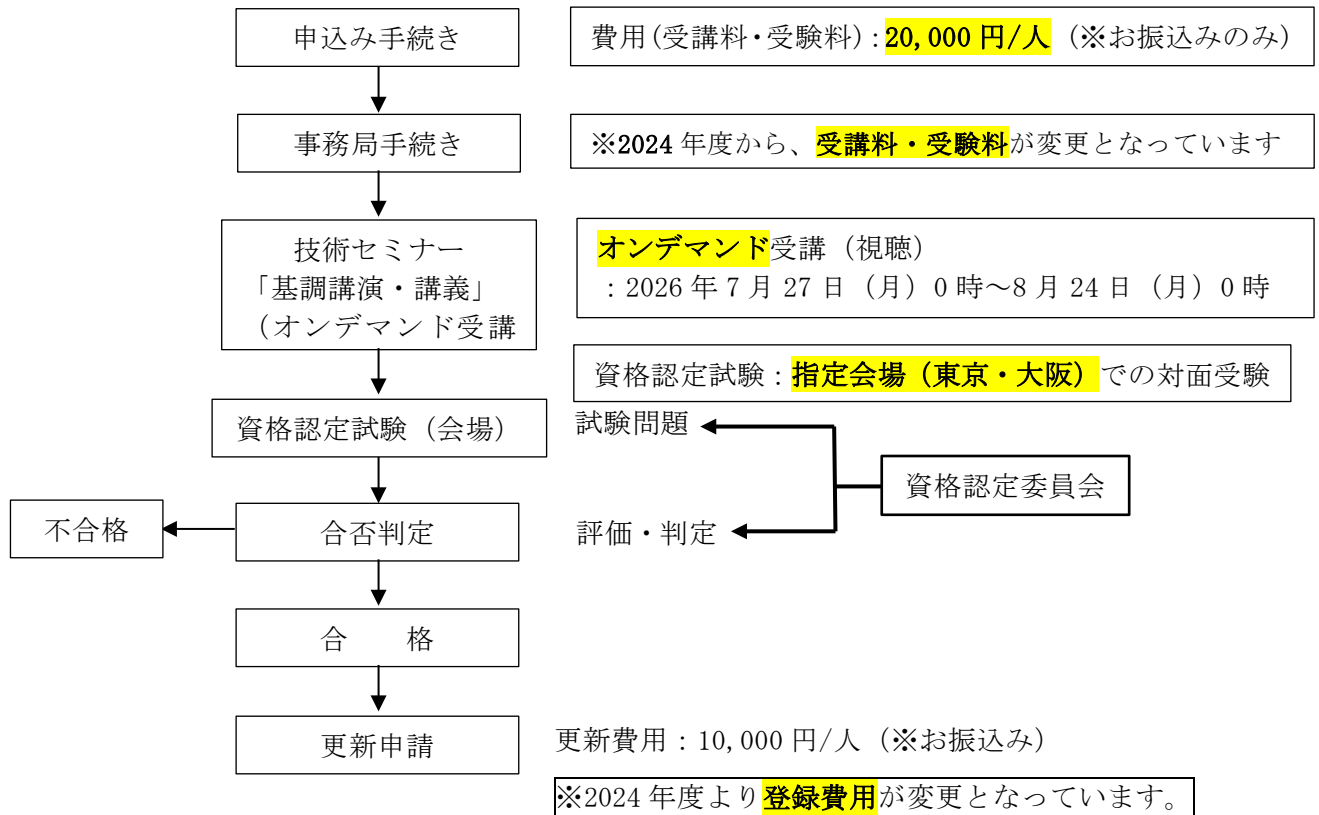
Eメールアドレス：youshaken@msc.biglobe.ne.jp

2026年度（令和8年度）技術セミナー・資格認定講習、資格認定試験

1. 資格更新

（2026年度から **受講方法** が一部変更となっています。）

(1) 更新手続きの流れ



(2) 受講・受験資格

- 1) **2023年度**に「常温溶射管理技士」資格取得・更新をうけなかった方。
- 2) **2022年度**に「常温溶射管理技士」資格取得・更新をされ、**2025年度受講、受験**されなかった方。（有効期限の延長ではありません。）

(3) 技術セミナー、資格認定試験

期 間	研 修 内 容
・ 技術セミナー 2026年7月27日0時～ 8月24日0時 （オンデマンド受講）	・ 挨拶 ・ 基調講演 ・ 常温金属溶射に関する研究成果発表 ・ 講習 ①金属溶射の概論（第1章） ②新設鋼橋における常温金属溶射の設計・施工管理（第2章） ③既設鋼橋における常温金属溶射の設計・施工管理（第3章） ④維持保全（第4章） ⑤新しい技術の潮流（第5章） （テキスト参照）
・ 資格認定試験 東京会場：9月1日（火） 大阪会場：9月4日（金） （14：00受付開始）	・ 開会挨拶（14：20～14：30） ・ 試験：小論文記述（14：30～15：30） ＊課題は、「常温金属溶射の施工管理ポイント」から出されます。 （文字数：800字～1200字程度）

2. 技術セミナーおよび資格試験開催日と会場

・資格認定試験は、新規・更新ともに合同で開催致します。

項目	開催場所	会場	開催日時
技術セミナー	Zoom 受信可能場所 (リモート)	オンデマンド受講 (Zoom ミーティングシステム)	2026年7月27日0時 ～8月24日0時
資格認定試験	東京 会場	TKP 品川カンファレンスセンターANNEX 東京都港区高輪 3-13-1 (TAKANAWA COURT3 階)	2026年9月1日(火) 14:20～15:30 (14:00 受付開始)
	大阪 会場	アットビジネスセンター大阪梅田 大阪市北区曽根崎新地 2-2-16 (関電不動産西梅田ビル)	2026年9月4日(金) 14:20～15:30 (14:00 受付開始)

*開催当日の緊急連絡先:事務局 (小栗: TEL 044-589-5468)

3. 技術セミナー受講料・受験料およびテキスト代

資格更新認定

・受講料 (技術セミナー)、受験料 (資格認定試験): **20,000 円/人**

(テキスト代は受験料に含む)

2024 年度から、受講料・受験料が変更となっています。(※お振込みのみ)

4. 申し込み方法および振り込み先

1. **申込書**と**お振込み・控え (20,000 円/人)**を事務局へ FAX 送信する。
2. **申込書の本紙 (※写真 2 枚貼付)**と振込票控えを同封のうえ、事務局へ郵送する。
3. ご入金を確認後に、**受講・受験証とテキスト及び視聴用 URL**を受付順に発送致します。

申込書: FAX・Eメール提出期限 (東京・大阪ともに): 2026年6月26日(金) 必着厳守

<受講料・受験料振込先>

口座名: みずほ銀行 蒲田支店 (店番号 197)
普通預金口座 8089473
鋼構造物常温溶射研究会

(お振込みいただきました技術セミナー・受講料 (技術セミナー)、
受験料 (資格認定試験) は、原則として返還できませんので、ご注意ください)

※2024 年度から**受講料・受験料が変更**となっています

※本研究会は、適格請求書発行事業者ではございませんのでインボイス番号を取得していません。

*宛先・問合せ先: **鋼構造物常温溶射研究会 事務局**

<http://www.youshaken.jp>

〒210-0013 神奈川県川崎市川崎区新川通 5-10

金源ビル 8 階 日塗エンジニアリング(株)内

TEL: 044-589-5468 FAX: 044-244-8707

Eメールアドレス: youshaken@msc.biglobe.ne.jp

5. 技術セミナー、資格認定試験の内容

(1) 技術セミナー（オンデマンド受講）について

- ①基調講演
- ②研究成果発表
- ③テキスト講習

※内 容： ・金属溶射の概論（第1章）

- ・新設鋼橋における常温金属溶射の設計・施工管理（第2章）
- ・既設鋼橋における常温金属溶射の設計・施工管理（第3章）
- ・維持保全（第4章）
- ・新しい技術の潮流（第5章）

※テキスト：「鋼橋の常温金属溶射設計・施工・補修マニュアル」（第七版）

④講演、講師（予定者）

近藤照夫：鋼構造物常温溶射研究会 会長

（ものづくり大学名誉教授（工学博士））

ほか、鋼構造物常温溶射研究会 技術委員数名

(2) 技術セミナー・資格認定試験（指定会場での対面開催）について

①資格認定試験（指定会場での対面開催）

※内容：小論文（1時間）

6. 受講・受験に必要な物

①技術セミナー（オンデマンド配信（受講）：Zoom ミーティングシステム）

- ・テキスト：「鋼橋の常温金属溶射設計・施工・補修マニュアル」

（2024年7月第七版）（事務局：郵送）

- ・受講用URL（事務局：郵送）

- ・Zoom 視聴可能なパソコン、タブレット、スマホなどのICT端末（各自）

②資格認定試験（指定会場での対面開催）

- ・受講・受験証（事務局：郵送）

- ・鉛筆、消しゴム等の筆記用具（各自）

7. 合否の発表

本研究会資格認定委員会の判定に基づいて、受験終了後約1ヶ月を目途に合否をご連絡致します。

8. 登 録（※お振込み）

資格認定試験合格者で更新（登録）をご希望の方は、更新（登録）申請手続きが必要となります。

更新（登録）手数料：10,000円/人をお振込みいただいた後に、「常温溶射管理技士」として当研究会に登録していただいたうえで、資格証を事務局から発送致します。

尚、更新（登録）手続きは、5年経過ごとに所定の資格認定講習、資格認定試験を受けたうえで、更新（登録）手続きをしていただきます。

（※2024年度から更新（登録）料及び更新手続き年数が変更となっています。）

お願い：関係部署の方々へのご案内を宜しくお願い申し上げます。

2026 年度(令和 8 年度) 常温溶射管理技士 (2023 年度更新対象者)
「技術セミナー、資格認定試験」 申込書

(更新用)

／ 返信

様、お申込みを承りました。宜しくお願い申し上げます。

2026 年 月 日

提出期限：6月26日(金)必着	受験会場：東京・大阪			
申込者	※フリガナ	男 ・ 女	生年 月日	西暦 年 月 日
	印			※ (昭和・平成 年)
	所属企業			
	所属部署			
所属先住所	所在地 〒			
	電話 - - : FAX - -			
(必須記載)	※ E-mail :			
勤務先以外の 希望送付先	※2026年10月末まで、出張によりテキスト・資格証等の送付先変更を希望される方			
	〒			
	電話 - - : FAX - -			
常温溶射 管理技士	認定番号			昨年度受講されなかった方
				認定番号：
	有効期限	2026年10月	2025年 10月	
	前回受験年月	2023年 9月	2022年 9月	
写 真	写真を貼付 ヨコ 2.5cm タテ 3.0cm	写真を貼付 ヨコ 2.5cm タテ 3.0cm	・お振込票(コピー)を同封して下さい	
			・写真裏面に氏名をご記入下さい	

*事務局 記入欄	受付番号	受講資格	回答用紙受付日	合・否の判定
		有・無	月 日	合格・不合格